



吉井中学校通信

～高い志を持ち、心豊かでたくましい生徒の育成～

うきは市立吉井中学校
第 12 号
令和7年9月12日 発行
文責 校長 金子 敬尋

上海 回民中学校と国際交流

2学期が始まってすぐの8月26日(火)、吉井中学校に中国からお客様が来ました。上海にある回民中学校の中学生10名と先生方4名、上海教育国際交流協会の方2名が来校されました。これは「上海の中学生との交流事業」で、上海市とうきは市が平成16年から始めたものです。日中両国の将来を担う子どもたちの国際交流を目的に、上海市とうきは市の中学生がお互いの国を交互に訪問し、5日間の滞在期間中の2泊3日を中学生の家庭にホームステイします。昨年ほうきは市の中学生が上海を訪れたので、今年は上海の中学生がこのうきは市を訪れました。うきは市内外で観光や視察を行う中で吉井中学校にも訪問し交流会を行いました。交流会は2時間行われ、1時間は吉井中学校の全校生徒と楽器の演奏やダンスを楽しみました。もう1時間は生徒会執行部と書道や二人羽織などで交流をさらに深めました。国際交流や海外に関心を持ついい機会になったと思います。



福岡県中学校新人水泳競技大会

他の部では、まだ新人ブロック大会も始まっていない中、水泳部はもう県大会が行われました。9月6日(土)に福岡市の福岡県立総合プールで福岡県中学校新人水泳競技大会が行われました。お知らせしていましたが、2年生の辻終真くんが100m背泳ぎと200m背泳ぎの2種目に出場しました。県の最高峰の舞台で堂々と泳ぎ、200m背泳ぎでは自己ベストを出すこともできました。水泳部の新人大会はこれで終わりになりますが、まだ大会が行われていない他の運動部の応援をしながら、来年の夏に向けてこれからの練習にしっかりと取り組んでもらいたいです。



2年生職場体験学習 一生懸命がんばりました



2年生は9月10日(水)・11日(木)にうきは市内を中心とした各事業所で職場体験学習を行いました。本学習はキャリア教育の一環で行われています。2年生の子どもたちが希望する職種の事業所に行き、学校では体験できない様々な仕事を行ってきました。職場体験には、当日の体験だけでなく事業所への電話連絡や事前訪問、そのための打ち合わせなど、多くの準備をして臨みました。二日間という短い期間ではありましたが、子どもたちは働くことの大変さややりがい、働く人の責任感や温かさなど、多くのことを学んできたと思います。また、嬉しかったのは、事業所での子どもの姿に感心し、わざわざお礼や感謝の言葉を伝えていただいた事業所もあったことです。日頃から学校や家庭でしっかりがんばる子どもたちが、その姿を職場でも発揮してきた結果だと思っています。2年生のみなさん、よくがんばってきました。大変お疲れさまでした。そしてご協力いただいた事業所の皆様、子どもたちに貴重な体験の場をご提供していただき本当にありがとうございました。

絆を深めた1年生ふれあい教室

9月10日(水)、1年生は朝倉郡筑前町にある夜須高原青少年自然の家でふれあい教室が行われました。1年生にとっては初めての校外活動になります。目標を「協力～みんなで心をつなげて絆を深めよう～」と定め、事前から実行委員会を中心にしっかりと準備を進め、当日は各学級・各班で協力して野外炊飯や館内ビンゴを行いました。夜須高原に出発する際は、あいにくの雨で向こうでの活動を心配していましたが、次第に雨もおさまり、予定通りの活動を行うことができました。野外炊飯でのカレー作りは、おいしく作ることができた班やカレーが少々スープ状になってしまった班などあったようですが、どの班も協力して準備から後片付けまでできました。館内ビンゴでは、吉井中先生クイズなども入りみんなで楽しく活動できました。一日だけの活動ではありましたが、いつもとは違う環境の中で学校ではできない体験をクラスや班の友達と協力して行うことで、目標にある心をつなげることや絆を深めることができたのではないのでしょうか。今回の活動を、これから始まる文化祭の取組に生かし、学級や学年のつながりをさらに強めてほしいと思います。

